

ひがし

No. 262

57/9/20

広報

しらかわ

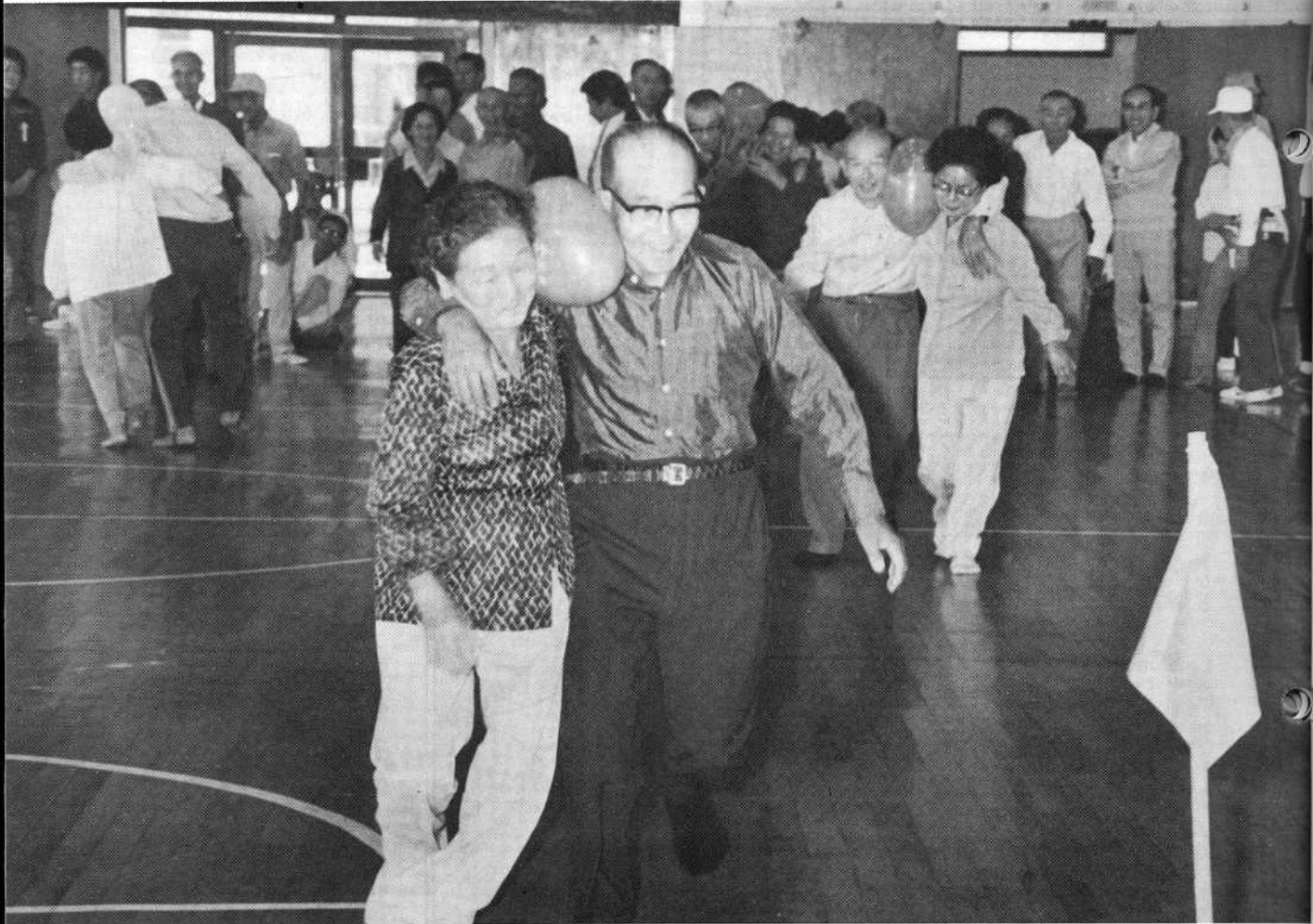
人口の動き

—8月末住民登録人口から—

世帯数	939	世帯
人口	3,739	人
転入	3	人
転出	2	人
出生	4	人
死亡	2	人

先月と比較して3人増
昨年と同月と比較して10人増

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所 〒509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地
 ■☎057478> 3 | | | 内線 3 4 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社



はっらつ 老人まつり

恒例の老人まつりが9月15日、東白川中学校体育館で行われ、村内のお年寄り約260人が参加し玉入れやボール送りなど8種目のゲームを楽しみました。ゲートボールの普及で、日ごろから体を動かしている人が多く、各種目ではつらつとしたプレーがみられました。

—写真は「二人仲良く」の一コマ。

おもな内容

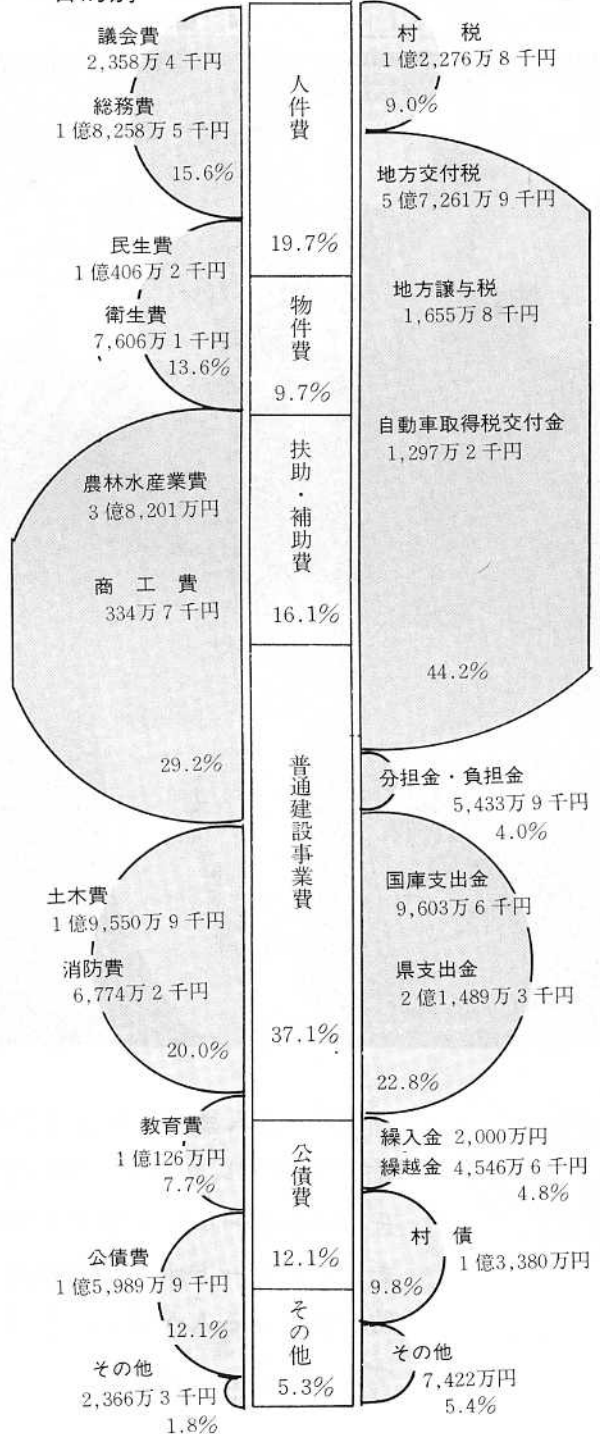
- 昭和56年度の決算見込みと57年度予算の執行状況……………P 2～5
- 第18回村消防操法大会……………P 6
- 第3回郡ゲートボール大会……………P 7
- 話題あれこれ……………P 8
- 赤い羽根共同募金……………P 9
- 年金だより……………P10
- 村の文化財⑤……………P11
- カメラの目……………P12
- けいじ板はP 6～9の下欄

われた 1千万円

一般会計



目的別



建設事業を軸に 住みよい村目指す

村債が大幅に減る

歳入

基盤整備を実施

歳出

村の財政事情を村民のみなさんに知っていただき、村政へのご理解とご協力を得るため、毎年村の台所を公表しています。ここで、昭和五十六年度の決算見込みをお知らせしましょう。

五十六年度一般会計の歳入は、十三億六千三百六十七万一千円（対前年度比五・六%減）、歳出は十三億一千九百七十二万二千円（同五・七%減）となっています。

歳入、歳出のおもな増減内訳を紹介すると、まず歳入では林道建設と災害復旧事業への県補助金が増えたのをはじめ、地方交付税、分担金・負担金など

歳出では、農林水産業費の生産基盤整備の実施に伴う増や、消防費の常設消防への加入による増加のほか、土木費、総務費もわずかながら伸びています。

が増えています。いっぽう東白川小学校の体育館とプールの建設が完了したため、国庫支出金と村債が減少、特に村債は大幅に減ったため全体で前年度を下回っています。

しかし、教育費で小学校の関連施設が完了し、事業費が大幅に減ったため、前年度を五・七%下回っています。

このように、歳入、歳出ともに前年度を下回る決算状況ですが、十三億を超える大型予算となり、ほ場整備事業の日向平地区モデル実施や、村道、林道の新設、改良、舗装など、建設事業を軸に住みよい村づくりを目指す多くの事業が行われました。

おもな歳出の目的別内訳は表のとおりです。

新しい村づくりがスタート

農林水産業

- 日向平地区ほ場整備
..... 4,830万円
- 大シデ、中出林道開設
..... 4,765万円
- 西洞林道開設... 3,081万円
- 大多尾寒陽気林道
改良、舗装..... 2,838万円
- 日向林道開設..... 2,421万円
- 県営畑総調査、設計..... 2,410万円
- 栗山林道開設..... 1,055万円
- 大明神経管林道開設..... 706万円
- 村民センター管理費..... 623万円
- 富田農道舗装..... 558万円



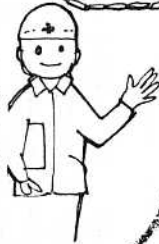
56年度決算

こう使 13億

暮らしにゆとりと安心を

土木・消防

- 神土角領線改良、舗装..... 8,097万円
- 上親田線改良..... 6,051万円
- 可茂消防組合負担金..... 3,063万円
- 消防用誘導路新設..... 690万円
- 急傾斜地崩壊防止..... 630万円
- 分遣所用地造成..... 540万円
- 県道改良工事負担金..... 461万円
- 防火水槽新設(2基)..... 365万円
- 栃山線崩落欠壊防止..... 335万円
- 西洞線改良..... 195万円
- 消防積載車購入(1台)..... 155万円



住民参加の行政に

議会・総務

- 財政調整基金積立金
..... 3,000万円
- 議会運営費
..... 2,358万円
- 道路台帳作成
..... 943万円
- 村誌通史編印刷..... 611万円
- 村有林伐採、搬出委託料..... 250万円
- 庁用車購入..... 212万円
- 住民情報システム入力..... 209万円
- 有線放送協会運営費補助..... 160万円
- 広報ひがししらかわ印刷..... 125万円
- 参議院選挙費..... 47万円
- 森林組合出資金..... 35万円



社会教育の向上目指す

教育

- 給食組合負担金..... 1,736万円
- 教員住宅取得..... 396万円
- 通学バス管理費..... 251万円
- プール揚水ポンプ増設
..... 159万円
- 奨学資金利子補給..... 104万円
- 小学校竣工式典諸費..... 100万円
- 中学校教材購入費..... 94万円
- 小学校教材購入費..... 90万円
- 総合運動場管理費..... 81万円



健康な生活願って

民生・衛生

- 認可保育所費... 3,134万円
- 老人医療費給付
..... 2,802万円
- 母子健康センター運営費
..... 1,399万円
- 児童手当..... 791万円
- 可茂衛生施設利用組合負担金..... 630万円
- へき地保育所費..... 555万円
- 成人病予防事業推進費..... 400万円
- 重度心身障害者医療費給付..... 274万円
- 乳児医療費給付..... 130万円
- 老人福祉活動費..... 106万円
- 可燃物処理費..... 64万円
- 学童歯科管理費負担金..... 57万円
- 老人クラブ活動費補助..... 46万円



特別会計決算状況

本村には、一般会計のほか独立した二つの特別会計と一つの事業会計があり、それぞれ住民福祉の向上を目指す事業を行っています。

これらの会計は、国の補助金や保険料、一般会計からの繰入金などによって運営されています。

国民健康保険特別会計

国保加入者の医療費の七割給付をはじめ、高額療養費、助産費、葬祭費の支給など、住民相互扶助精神のもとにこの会計は運営されています。

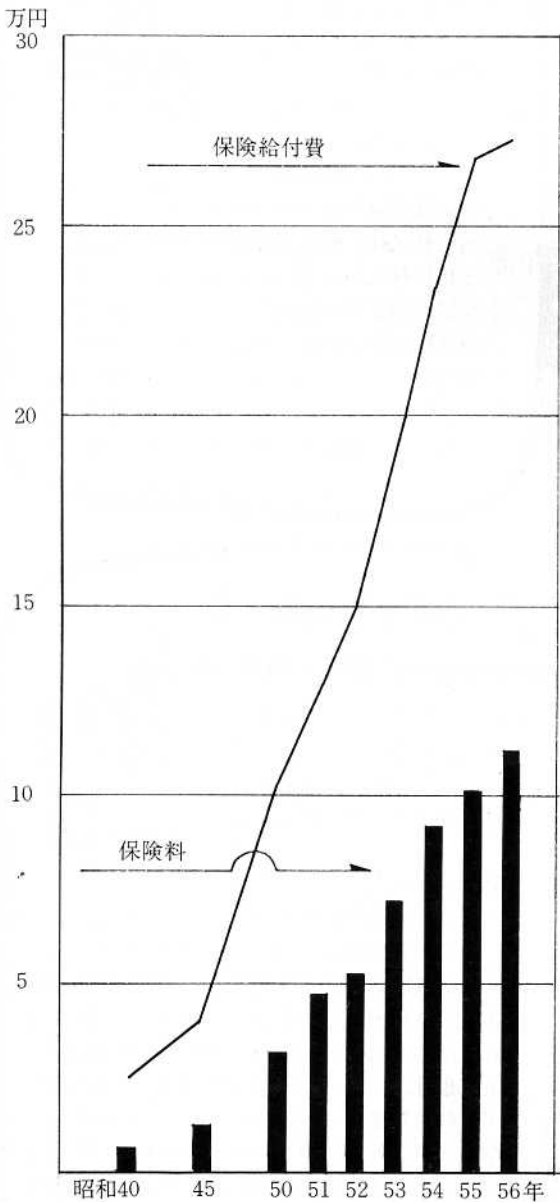
グラフのように、みなさんが病院へかかられたとき、窓口で支払われる三割の自己負担を除く国保会計の支出金は、毎年大幅に伸びています。

五十六年度は、歳入が二億二千五百六十一万円（対前年度比四・五％増）、歳出が一億九千九百五十六万円（同〇・八％増）で、二千六百万四千円の黒字決算となっています。

例年に比べ医療費の伸びが低

保険給付費と保険料の推移

被保険者1世帯当たり



く、保険給付費は一・四％の伸びにとどまったのと、平均九％余りの保険料引き上げが黒字につながったものといえます。

国保会計の財源は、国庫支出金の約六〇％と、みなさんに納めていただく保険料の約三五％がおもなものです。今後医療費の伸びとともに、保険料の引き上げが必至となつてきそうですが、よりいっそうのご理解とご協力をお願いします。

なお、二千六百万円余りの剰

余金は、高額療養費患者が出た場合など、国保会計がバンク寸前に追い込まれるため、そうした非常時に備えて基金へ積み立てられています。

分収造林特別会計

分収造林特別会計は、村が契約により民有林に造林し、伐採時に一定の比率で収益を分け合うというものです。

五十六年度は、奥平の下刈りや除伐など保育費として四十九万五千円を使っています。

国保病院事業会計

東白川国民健康保険病院事業会計は、相変わらず苦しい台所ながら、村にただ一つの医療機関として、住民の健康保持増進を目指して医療の適正化に努めています。

五十六年度の医療収入は、入院収入で三千七十五万七千円（対前年度比一・一％減）とわずかに減っていますが、外来収入は前年度より千二百六十四万二千円（同八・七％増）増えて

一億二千三百七十九千円となり、経営は好転したといえます。いっぽう事業費用では、駐車場の整備やコンピューター導入による賃借料、検査技師不在期間の検査委託料など、経費が前年度に比べ大幅に増加、また抗がん剤など高価な薬剤需要により、材料費も伸びました。

このため、収益が一億六千七百八万五千円（対前年度比八・二％増）、費用が二億二百八十一万四千円（同〇・七％増）となり、三千五百七十二万九千円の欠損金が生じ、例年のように一般会計から補てんを受ける形となっています。

57年度予算執行状況 (4~6月)

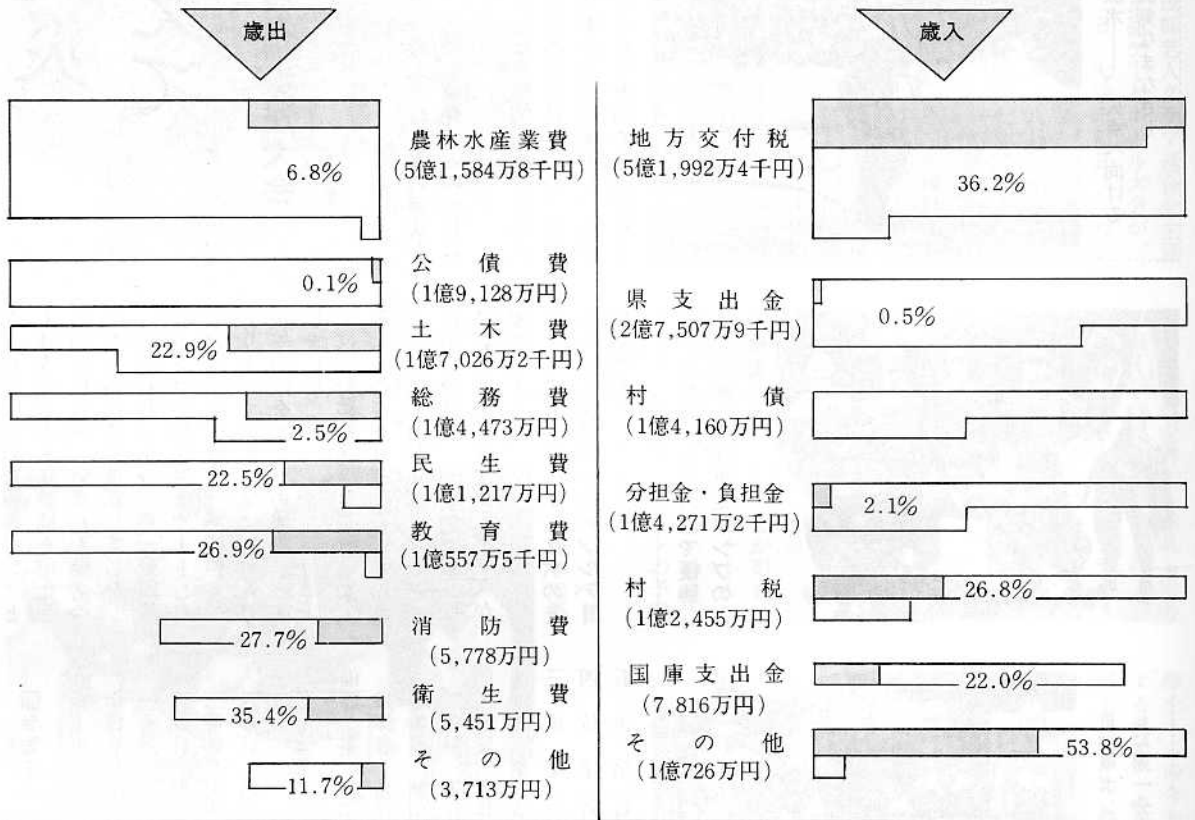
一般会計の状況

昭和57年度一般会計予算の総額は、当初13億7,800万円でしたが、その後補正予算を組んで1,128万5千円を追加、予算総額を歳入歳出それぞれ13億8,928万5千円としました。

予算の執行状況は下図のようになっていますが、歳入

は4~6月までに3億75万5千円の収入があり、これは予算総額の21.6%にあたります。

また、支出額は2億294万2千円で、全体の14.6%が使われたこととなります。



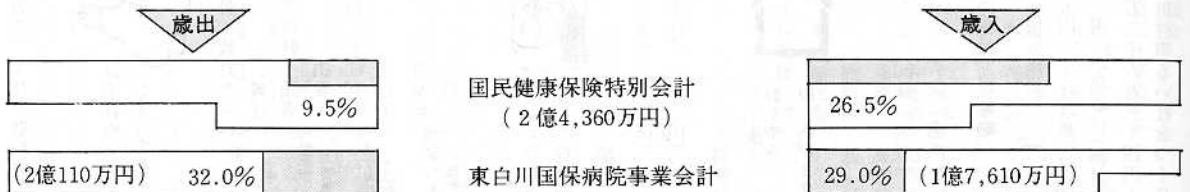
4~6月執行済額 () 内は6月末予算額、執行率=(4~6月執行済額÷6月末予算額)×100

特別・事業会計の状況

57年度特別会計および事業会計の4~6月までの収支状況は、まず国民健康保険特別会計で予算額の26.5%にあたる6,462万6千円の収入がありました。また支出は予算の9.5%にあたる2,313万4千円です。分取造林特別会計は、収入が70万円(予算の91%)で支出が58万4

千円(同75.8%)という状況です。

東白川国保病院事業会計では、収益(収入)が5,107万8千円(予算の29%)に対し、費用(支出)が6,428万2千円(同32%)で1,320万4千円の赤字となっています。



万一の火災

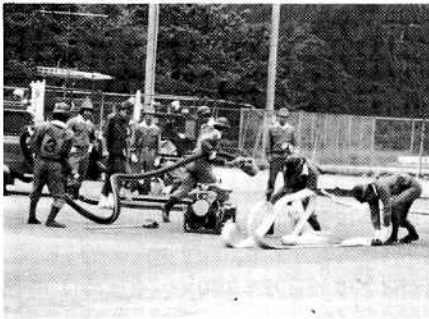
に備えて

第18回村消防操法大会

第十八回村消防操法大会は、八月二十九日総合運動場で開かれ、自動車ポンプ二台、小型動力ポンプ十四台が出場。訓練の成果を競い合いました。

この大会は、消防団員の操作技術の向上と士気の高揚をはか

吸管結合、そしてホース延長へ



り、万一の火災時などの適切な操作、活動を確保するのがねらいです。

ことしは本格的な練習がスタートしたのは八月はじめ。短期間に効率のよい訓練をし、大会に臨むという方向で進められて



放水——。火点へ向ける
真剣なまなざし

きました。このため各ポンプとも連夜にわたる猛訓練を消化して当日に臨み、いずれも優秀つ

けがたい操法を披露しました。午前八時三十分、第一分団第五ポンプの操法でスタートした大会は、全団員の一致団結した盛り上げでスムーズに進められ正午前に全ポンプの操法が終了しました。

役場の総務課長を審査長とする七人の審査員による厳しい審査の結果、自動車ポンプの部では第一分団が、小型動力ポンプの部では第一分団第三ポンプが優勝しました。

上位入賞したポンプは次のとおり。(優勝ポンプのメンバーは敬称略)

小型動力ポンプの部で優勝した第一分団第三ポンプの隊員たち



□自動車ポンプの部

優勝—第一分団自動車ポンプ

- 指揮者 安江和広(平)
- 一番員 中島清彦(平)
- 二番員 安江政辰(平)
- 三番員 大坪孝由(平)
- 四番員 田口真澄(平)

□小型動力ポンプの部

優勝—第一分団第三ポンプ

- 指揮者 古田公平(西洞)
- 一番員 新田兼博(平)
- 二番員 安江修次(平)
- 三番員 今井秀夫(平)

- 準優勝 第三分団第十一ポンプ
- 三位 第一分団第五ポンプ
- 四位 第一分団第六ポンプ
- 五位 第三分団第十ポンプ



自動車ポンプの部で優勝した第一分団の隊員たち

■戸籍の窓 8月—敬称略



誕生おめでとう
ございます

(大明神) 牧野秀男 美由紀
神江 二女

(日向) 牧野 知幸 勲平
由貴子 長男

(上親田) 安江利英 さくら
さわ子 三女

(大沢) 今井章治 なつき
豊子 長女



いつまでも
おしあわせに

村雲 芳巳(下親田)
内木美佐子(栃山)



おくやみ
申しあげます

今井よ志 80歳(大沢)
大坪 まさ 67歳(曲坂)

■善意の寄付—敬称略

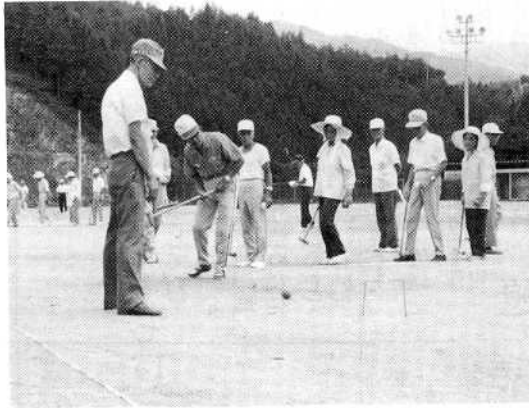
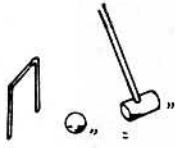
〔社会福祉施設指定〕

現金五万円—大坪理雄(陰地)
同二十万円—中島克己(神付)
現金二万二千六百三十四円—
東白川村明るい社会づくり

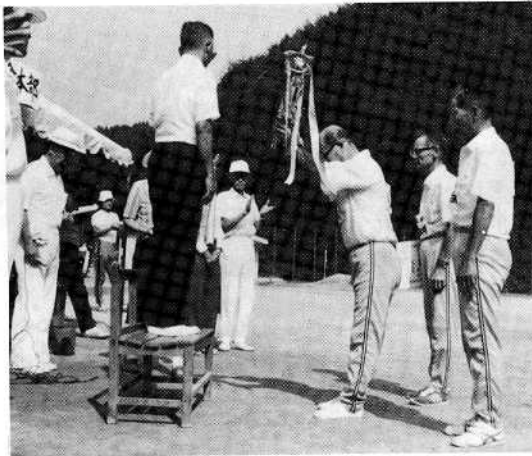
第3回加茂郡ゲートボール大会

寿会が2度目の優勝

県大会への出場権獲得



熱戦が繰り広げられた村大会のもよう
8月20日・総合運動場で



郡大会で2度目の優勝を果たし優勝のトロフィー
を受ける選手ら (七宗町町民グラウンドで)

加茂郡老人クラブ連合会主催の第三回ゲートボール大会が、九月二日、七宗町町民グラウンドで行われました。

本村からは、八月二十日に行われた第三回村大会でみごと三連覇を果たした、寿会Aチームが出場。通算二度目の優勝を飾り、十月十四日に岐阜市で開催される県大会への出場権を獲得しました。

ゲートボールが本村ではじめられたのは三年前、その後お年寄りの間で爆発的な人気を呼び、今では村内に七つある老人クラブのうち、清楽会を除く六つのクラブで百人余りのお年寄りが練習に励んでいます。「好きこそ物の上手なれ」の

ごとく、村全体のレベルもかなり高くなってきており、村大会では、寿会Aと新鋭の常盤会Aとの間で、優勝を目指した熱戦が繰り広げられました。

最初は常盤会がリード、そして寿会が追いつくといった好ゲームが展開されましたが、過去の実績と試合運びのうまさで勝る寿会が終了間際に逆転し、郡大会出場となりました。

◇ 郡大会には、郡下七か町村の大会で勝ち残った十九チームが参加し、午前中に六つのコートをつるに使用して六ゾーンの予選リーグ戦を行いました。

午後からは、予選リーグで勝ち残った六チームと、前年の優

勝チームの合わせて七チームによる決勝トーナメント戦で、優勝を目指した熱戦を展開。本村チームは順調に勝ち上がり、決勝戦で昨年優勝の川辺町チームと対戦。二十一対九の大差で圧勝しました。

◇ 寿会の郡大会出場は三年連続で、第一回大会では優勝、そして昨年の二回目でも準優勝と輝やかな成績をおさめています。が、県大会では今一つというこれまでの成績です。

寿会チームは、ことしこそ上位入賞をと張り切って練習に汗を流しています。ご声援を。

「ひがししらかわ」

推進協議会

〔東白川小学校へ〕

友情の像一基・サザンカ二本
メタセコイア一本・シユロ一本
昭和二十八年卒業生、
古電柱十本―美濃白川電報電
話局、カーネーション苗二百
本―栗本重秋(柏本)、湯飲
みセツト―今井兼義(陰地)
図書一冊―伊藤隆吉(東京都
武蔵野市)、校歌碑一基―樋
口利一(美濃加茂市)

〔神土保育園へ〕

わら草履六十一足―老人クラ
ブ福寿会、同三十足―同清楽
会、同三十足―匿名

■郵便局だより

10月は郵便貯金月間

郵便貯金は、明治八年の創業以来、私たちの生活と密着した「暮らしの中の貯金」として、厚い信頼と幅広い支持のもと堅実な歩みを続けています。

また、預けられた貯金は国の財政投融資の大きな柱として、私たちの生活と関係の深い住宅の建設をはじめ、生活環境の整備、道路の拡充など住民福祉の向上と経済の発展に大きく貢献しています。

本村も、道路の新設、改良をはじめ、小学校の建設、地区の運動場の建設など、これまでに八億を超える融資を受けています。

大きなキノコがとれたよ

越原保育園の花壇で



直径が約30cmもある大きなキノコが、越原保育園の花壇にありました—写真。

早速図鑑で調べたところ、はっきりとは言い切れませんが、オニフスベというキノコのようなようです。

はじめはめずらしがっていたチビっ子たちも、しだいに気味悪がって花壇へ帰しました。



雨といからニヨキ!

竹が顔出す—柏本

柏本の交告さかえさん宅の雨といから、竹がニヨキつと顔を

出しました—写真。八月十七日の朝交告さんが掃除をしていて見つけられたものです。

交告さんは「三年ほど前、庭をコンクリートで張り詰めたため、竹の茎が行き場を無くして雨といの割れ目からはい上がったのでは……」と不思議そう。近所の人たちも「こんなことはめずらしい」と、三年目にやっと日の目を見た竹に、驚きの様子でした。

話題

あれこれ

子どもの木工作品ズラリ

商工まつりで展示

第7回商工まつりは、8月14、15日の両日役場前広場一帯で盛大に行われ、大勢の人出でにぎわいました。

例年のように仮設の店舗が建ち並び、特設ステージで歌謡ショーやバンド演奏などが繰り上げられたのはじめ、村民センター内で子どもの木工作品展が開かれ、小・中学生が工夫を凝らして作り上げた本立て、ゲタ、マガジンラックなど約90点がズラリと展示され訪ずれた人たちの人気を集めました—写真。



涼しくて気持ちいい!

樹上にヤマユリの花—西洞

木の上は涼しくて気持ちがいい—そんな言葉を語りかけてくるようなヤマユリが、西洞の田口節春さん宅裏にある、樹齢約三百年のクリの木の上で見つかりました—写真。

田口さん宅では「付近はイノシシが出てユリの球根を食べるため、畑で作ってもダメになってしまふ。木の上なら安心して咲けるだろう。ただ、なぜあんなところで咲いたのか……。きつとネズミが鳥かが、球根を運



けいしばん

十月は「郵便貯金月間」です。この機会に郵便貯金についての認識をより深めたいものです。

■工事入札の結果

- ①—入札期日②—落札金額
- および落札業者③—指名業者
- ◇親田農道舗装工事

- ①八月十一日②三百六十五万円—丸ス産業③丸ス産業、西野建設、大脇建設、中部ニチレキ工事、日本舗道岐阜出張所。

- ◇転作促進技術研修施設建設工事(陰地地内)

- ①九月二日②千五百八十万円—共立木工③丸登建設、田口建設、共立木工、刃建築、村雲建築、安江建築、木村建設、邸建工業、又十製材所

- ◇転作促進技術研修施設建設工事(下野地内)

- ①九月二日②九百十万円—田口建設③前記工事の指名業者と同じ。



また、県が発注した、県営畑総事業—越原上工区(大明神)第一号工事の入札結果は次のとおりです。

- ①九月三日②千百三十万円—丸ス産業③大脇建設、西野建設、丸ス産業、山田土建、丸登建設、安江土建、長谷部工務店

共同募金運動

やさしさを隣人に
あなたの胸に赤い羽根を

十月一日から、赤い羽根共同募金運動が始まります。

助け合いの心——お互いに困ったときは助け合い、住みよい地域社会をつくるための活動に、進んで参加しよう——という一人ひとりのやさしさと、助け合いの心を表したものが、赤い羽根です。



一人ひとりのやさしさと助け合いの心——それが赤い羽根

共同募金運動は、戦後間もない昭和二十二年に産声を上げて以来、こととして三十六回目を迎えます。その間に寄せられた善意のお金は、老人福祉、心身障害者福祉、児童福祉、地域福祉など、いろいろな社会福祉事業や更生保護事業を進めるために役立てられています。

ちなみに、昨年の本村での募金額は二十六万六千二百二十三円でした。今年度は、共同募金運動発足三十五周年にあたることから、これを記念して、老人と障害者

10月1日～11月30日

「麻薬・覚せい剤撲滅運動」

覚せい剤に手を出すとどうなるのか。新聞やテレビなどで最近、覚せい剤による犯罪が多く発生していますが、この薬物の恐ろしさについては意外と知られていません。「自分たちとは別世界のできごと」と受けとめているせいでしょうか。

「一度だけ」のつもりがいつのまにか常用者に。というのが覚せい剤体験者のパターンです。殺人、放火、強盗、傷害など覚せい剤による犯罪は増えるという機会に「白い粉の恐怖」を私たち一人ひとりがよく知るとともに「覚せい剤」を寄せつけない社会を築きたいものです。

の生きがい対策のための全国共通特別配分が行われることになっていきます。やさしさを隣人に——ことしあなたの胸に赤い羽根を

たばこ消費税は
暮らしの中に生かされています



●たばこは地元で買しましょう。

中電だより

電気が消えたら

電気は、部屋や家じゅう全部がつかないときと付近一帯の家がつかないときとがあります。わが家だけが停電したときの知識を中心に紹介してみます。

▽部屋の一部分や家じゅうが停電したときは、使用中の器具に故障があつてショートしたり、容量以上の電気を一度に使っていたり、漏電のためにヒューズやブレーカーが切れたのではないかを考えてみましょう。

▽こんなときは、原因の器具をはずしてからヒューズを入れ替えたり、ブレーカーのつまみを元にもどしてみます。特に最近では、漏電しや断器が普及しており、このしや断器が切れることがあります。こんな場合は、水気が多く漏電しやすい場所が使われる電気洗濯機、水揚げモーター、屋外灯などのコンセントをはずしてから、漏電しや断器を元にもどしてみてください。

▽これらの措置をして点灯したら、不良器具や配線は放置せず、最寄りの電気工事店や電気器具店などに修理を依頼し、安全な電気使用に心がけましょう。

別表 I

引き上げられた拠出年金(月額) 57年8月から

年金の種類		現行	改正後
老 齢 年 金	5 年 年 金	24,366	25,358
	10 年 年 金	28,625	29,791
	25 年 納 付	45,275	47,125
	40 年 納 付	72,441	75,400
障 害 年 金	1 級	56,325	58,625
	2 級	45,058	46,900
母子年金(子1人母子加算を含む)		60,058	61,900
遺児年金(子1人の基本額)		45,058	46,900

「国民年金法等の一部を改正する法律」が八月六日、第九十六通常国会で成立し、同月十三日に公布されました。
国民年金法の改正のあらましは次のとおりです。
▽拠出年金
拠出年金は、年金の価値が目減りするのを防止するため、物価の上昇に合わせて自動的に年金額を改定する、物価スライド

年金だより

拠出、福祉ともにアップ

制がとられています。ことは、昨年度の全国消費者物価上昇率四％を基準に、八月支払い分から引き上げられます。▽福祉年金
福祉年金は、拠出年金を上回るアップ率となっています。福祉年金には、年金額の引き上げに物価スライド制の適用はありませんが、拠出年金と同様、受

別表 II

福祉年金の改善

年金の引き上げ	年金の種類	現行	改正後
		月額	月額
年 金 額 の 引 き 上 げ	老齢福祉年金		
	扶養義務者等収入 600万円未満	24,000	25,100
	600万円以上	23,000	23,300 (予定)
	障害年金		
	1 級	36,000	37,700
	2 級	24,000	25,100
	母子福祉年金	31,200	32,700
本人所得の制限 (二人世帯の収入)	老齢福祉年金	226万6千円	238万4千円
	障害福祉年金	300万円	315万円
	母子福祉年金	361万円	据置き

給者の生活に占める年金の重要性から改善が行われたものです。||別表 II。
保険料も引き上げ
58年4月分から
年金額が物価スライドによって引き上げられたことに伴い、保険料月額も昭和五十八年四月分から五千八百三十円(現行五千二百二十円)に引き上げられます。
国民年金の保険料は、年金財政を健全に運営するため、毎年三百五十円ずつの引き上げが予定されていましたが、今回は月額六百十円の大幅な引き上げとなりました。

暮らしのカレンダー

- ※三種混合予防接種(第1回)
 - ・とき 10月8日 13:30
 - ・ところ 東白川病院
 - ・対象者 S53.10.1~55.9.30生まれの未接種者と追加
- ※小児マヒ生ワクチン投与
 - ・とき 10月13日 13:30
 - ・ところ 東白川病院
 - ・対象者 S53.10.1~57.6.30生まれの者
- ※村誌講座
 - ・とき 10月15日 8:00
 - ・ところ 役場前集合
 - ・対象者 講座生
 - 現地研修で苗木城跡の見学を行う予定です。
- ※村民テニス大会
 - ・とき 10月17日 9:00
 - ・ところ 総合運動場テニスコート
 - ダブルスの試合を行います。ペアを組んで多数ご参加を。
- ※結核第2次検診
 - ・とき 10月19日 13:00
 - ・ところ 役場前
 - ・対象者 第1次検診未受検者
- ※村民バドミントン大会
 - ・とき 10月21日 19:00
 - ・ところ 小学校体育館
 - バドミントンはどなたでもできる手軽なスポーツです。ぜひあなたもご参加ください。
- ※犬の登録と狂犬病予防注射
 - ・とき 10月21・22日
 - ・ところ 村内15会場
 - 犬を飼っておられるかたは、必ず受けさせていただきます。
- ※婦人ソフトボール大会
 - ・とき 10月24日 8:30
 - ・ところ 総合運動場
 - ・対象者 村内の家庭婦人
 - 当日は研修館で体力テストも行う予定です。
- ※第13回文化講演会
 - ・とき 11月3日 13:00
 - ・ところ 中学校体育館
 - 講師にはアナウンサーの八木治郎さんを予定しています。多数お出かけください。

今月の図書



女の一生

二部・サチ子の場合

遠藤 周著作

主人公サチ子は、長崎のキリスト教信者の家に生まれ育ちます。子どものころ教会へ通う彼女には、ポーランド人の神父やアメリカ人の子どもたちとの交流がありました。

やがて日本は、戦争の色が濃くなって行きます。神父は故郷へ帰り、アウシュヴィッツの収容所で妻子ある男の身がわりとなって死んで行きます。

長崎へ原爆投下によって来たアメリカの飛行士は、かつて仲良く遊んだ子どもでした。そして幼なじみの愛する人は学徒動員され、特攻隊員として戦死してしまいます。

昭和のあの戦争の時代を生きぬいた人人の思いを、サチ子という女性の半生記として描いた作品です。

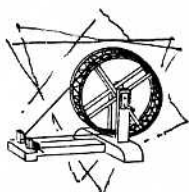
大沢地内の寺跡の石垣とともに蟠龍寺の存在を証明する過去帳
(柏本・安江益良さん所蔵)



村の文化財 ⑤

蟠龍寺の過去帳

■51年6月1日指定



安江益良さん(柏本)所蔵の蟠龍寺過去帳があります。この過去帳は、前号で紹介した大沢地内の蟠龍寺の歴代住職が、宝永二年(一七五五)から安政四年(一八五三)の百五十二年の間に、柏本村、久須見村、宮代村、下野村、大沢村(現在の五加)と、中屋村、須崎村(白川町)の旧七か村の檀家の住民を記載したもので、現代でいえば戸籍簿に相当する貴重なものといえます。

八冊残っている過去帳は、すべて良質の和紙が用いられ、大きさはそれぞれ異なっています。縦二十五センチ、横十八センチくらいで、一冊だけ折りたたみ式になっています。どれも住職が精魂込めて書いてたどろかかえる達者な毛筆で、すべて縦書きです。これらの過去帳は、明治三年の廃仏令が出されたとき、心ある地元の檀家にひそかに隠された。危うく焼却の難を逃れまし

た。仏教に関するほとんどの建物や仏典などが、容赦なく壊され焼却されて消滅した本村にとつて、この蟠龍寺過去帳は、大沢の寺跡の石垣とともに寺の存在を証明するものであり、過去の歴史を探究して行く上で、たいへん貴重な資料であり文化財であるといえます。

昭和五十一年六月、これらの理由で村の有形文化財として指定されています。

今月の料理



れんこんとこんにやくのきんぴら

【材料】四人分)れんこん二百グラム、糸こんにやく百グラム、赤とうがらし小一本、ごま油大さじ一杯、砂糖大さじ二杯、しょうゆ大さじ二杯

【作り方】①れんこんは皮をむき、幅五センチの薄切りにし水にはなします②糸こんにやくは荒く切ります③赤とうがらしは種を除いて斜め薄切りにします④厚手なべでごま油を熱し、赤とうがらしをさつといため、水気を切ったこんにやくとれんこんを加えてさらにいためます。全体に油が回ったら、砂糖としょうゆで調味します⑤④は汁けを飛ばしながら強火でいため、れんこんの歯ざわりを残して火を止めて出来上がりです。

※コッーれんこんは水にはなして濁り水がなくなるまで洗い、いためすぎないこと。また、いため上がつたらなべの余熱が移らないよう、すぐ器に移すことです。



カメラの目

わら草履で元気に
— 保育園 —

村内の各保育園では、園児全員の上履きをわら草履にしました。

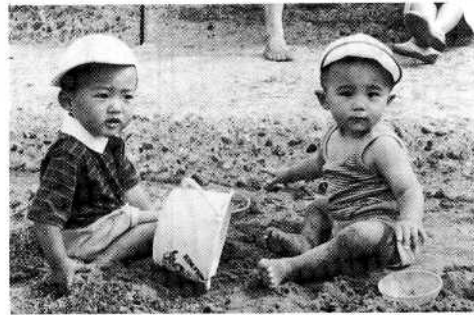
「第二の心臓」といわれるくらい大切な足を鍛え、少しくらい痛くてもがまんできる子に——。とはじめたものです。

わら草履は、村内の老人クラブなどから約120足が寄せられたのをはじめ、お年寄りのある家では、特製のものを作ってもらって履く子もありました。

このわら草履保育、即効果が表われるものではありませんが、子どもたちの心のどこかに思い出となって残ることでしょう。

写真は神土保育園で撮影

ぼくたちいここです

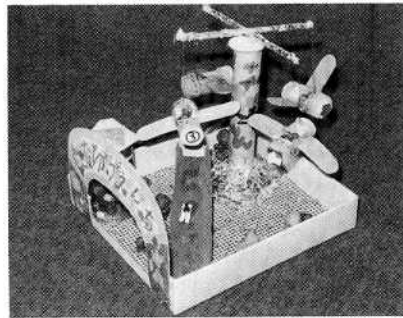


安江一樹(かずき)ちゃん(写真左・55.12.14生—神付・安江正樹・まゆみさんの長男)と今井一平(いっぺい)ちゃん(56.9.30生—平・今井克次・知子さんの長男)

すくすく育て

はなゆうえんち

たぐちあい(七歳)中谷(東白川小一年)



みんなの作品



あなたの作品をお寄せください。
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
・毎月末までに、神土田口良三宛に出してください。

二度三度尚たためらいて廃品に若かりし日の作業衣を出す

戦争はもう無きかと問ふ幼な等に小さくうなづく心重たく 河田あや子

命綱に身をまかせつつひたすらに作業する人の黄の帽光る 樋口敬一郎

故郷の山百合活けて病室はその香ただよふドア開く度に 安江 澄

神々に乗り移られし技ときく御神乗太鼓のとどろき響く 大坪 宏子

朝露に百合薫りくる山裾の田に転作の苗木育ちぬ 三戸 きり

雨の中奉仕作業に出でし夫の帰りを待ちて着替へ揃へぬ 佐藤由美子

白十字群がり生ひしどくだみの薬草といふ命をおもふ 大坪 久美

壁くづれ窓なき歳のたたずまひ俳人一茶のつひの住居か(柏原一茶堂) 村雲 うめ

流れくる盆踊り唄遠くきく孫のゆかたの丈伸しつっ 田口 恵津

潮風を受けてか文字もうすれけり立待岬の啄木の碑は 田口 一枝

太陽に向ひて咲きし向日葵のうなじ傾く種子はつまりて 安江 節子

一羽だけ育ちし雛の初卵そのぬくもりは手につたひくる 伊藤 美枝

残る生を安きに終へんと希ふ日をまたもや軍事費突出をみる 村雲 春子

茗荷の子紙にくるみて厨辺にいとかわゆきものの如くに 加藤 公一

百姓の未来は未来ぞ 差当り畑のもぐらと知恵比べする 田口 圭二

田口 良三

今月は掲載の都合にてお預り分次号にまわしますが、新作引き続き出詠してください(運者)